

放射線量測定結果

2011年8月9日 13:40-15:00

茨城県立石岡商業高等学校

〒315-0033 石岡市東光台3-4-1

測定者 茨城県高等学校教職員組合

測定機器 TERRA MKS-05 単位 $\mu\text{Sv/h}$

測定位置 地表面 (丸括弧内は地上1m)

全体の傾向と特異点

- 屋内は $0.15 \mu\text{Sv/h}$ (事務室 1m)
- 運動場の土は $0.23 \mu\text{Sv/h}$ 前後で、しかも地上1mと地表面での差がほとんどない。まんべんなく放射性物質が堆積していること、踏みならし・地ならしや客土で拡散・希釈されたものと推測される。一方、外縁では数値が高く、野球場レフト側フェンス際は $0.55 \mu\text{Sv/h}$ を示す。
- アスファルトの前庭・建物周辺は高さ1mでは全般的に $0.27 \mu\text{Sv/h}$ 前後と運動場の土と比べて高い値。さらに地表面の雨水樹や舗装の継目などに土砂がたまり高線量となっている。
- 本館から体育館への通路の東側雨樋下の土が高線量となっている。
- 格技場北側の雨樋下の泥溜まりと、野球場ベンチ・物置の雨だれ跡が高線量となっている。

